

議会改革検討特別委員会

中間報告書

令和3年3月春日部市議会定例会

1. 特別委員会の開催状況

| 開催日 | 会議名 | 審議事項 |
|------------|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| R2. 6. 1 | 第1回特別委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長の互選について ・閉会中の特定事件について |
| R2. 6. 15 | 第2回特別委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・本特別委員会の運営について ・本特別委員会の検討課題について ・その他について |
| R2. 7. 8 | 第3回特別委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・本特別委員会の検討課題について ・その他について |
| R2. 8. 7 | 第4回特別委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・本特別委員会の検討課題について ・議会基本条例の評価等について ・その他について |
| R2. 9. 16 | 第5回特別委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・本特別委員会の検討課題について ・議会基本条例の評価等について ・閉会中の特定事件について ・その他について |
| R2. 10. 8 | 第6回特別委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化とペーパーレス化について ・議会基本条例の評価等について ・議員研修会について ・その他について |
| R2. 10. 30 | 第7回特別委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化とペーパーレス化について ・議会基本条例の評価等について ・その他について |
| R2. 11. 17 | 第8回特別委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化とペーパーレス化について ・議会基本条例の評価等について ・その他について |
| R2. 12. 8 | 第9回特別委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・新本庁舎の進捗状況等について ・議会基本条例の評価等について ・閉会中の特定事件について ・その他について |
| R3. 1. 22 | 第10回特別委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・新本庁舎議場に関する検討結果について ・議会基本条例の評価等について ・議員定数について ・その他について |
| R3. 2. 12 | 第11回特別委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・議員定数について ・会議規則の一部改正について ・その他について |

| 開催日 | 会議名 | 審議事項 |
|----------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| R3. 3. 3 | 第12回特別委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 請願第1号「春日部市議会議員定数削減を求める請願」の審査 ・ 中間報告書（案）について ・ 閉会中の特定事件について |

2. 審議経過

(1) 第1回特別委員会

令和2年6月1日に第1回特別委員会を開催しました。この特別委員会は、令和2年6月定例会において、前特別委員会に継続して設置されたものです。今後、議会基本条例の制定に際し導入された取り組み事項の再検証、議会基本条例の制定に際し導入されなかった事項の検討、議会改革に関する新たな課題について審議していきます。

〔委員長、副委員長の互選について〕

本会議で選任された委員の中から委員長及び副委員長の互選を行いました。

〔閉会中の特定事件について〕

議会の閉会中に特別委員会が開催できるよう手続きを行いました。

(2) 第2回特別委員会

令和2年6月15日に第2回特別委員会を開催しました。

〔本特別委員会の運営について〕

本特別委員会における調査項目の確認を行い、委員間の共通認識を得るため、前特別委員会で作成された報告書を配付しました。

〔本特別委員会の検討課題について〕

前特別委員会において協議された、「直近の協議事項について」、「これまでに検討課題としてあがっている課題」及び「新たな課題等」について意見交換を行いました。

また、前特別委員会から引き続きの協議事項となっている「新庁舎議会棟の喫煙場所の設置の有無」について、意見交換を行いました。意見交換を行った後、今回出された意見を踏まえて、各会派に持ち帰り検討した上で、次回、会派ごとに意見を伺うこととなりました。

《主な意見》

- ・ 反問権について、運用上不備になっている部分があるのか、調査したほうがよいのではないか。
- ・ 議会棟に喫煙場所は設置しないほうがよいのではないか。
- ・ 議会棟ではなく、敷地内に設置したほうがよいのではないか。

(3) 第3回特別委員会

令和2年7月8日に第3回特別委員会を開催しました。

〔新庁舎議会棟の喫煙場所の設置の有無について〕

議会棟には設置せず、本庁舎の敷地内もしくは敷地外への設置を検討していただくよう執行部に要望することとなりました。

《主な意見》

- ・議会棟には設置せず、市役所の一部に設置できる場所があればお願いしたい。
- ・敷地内は全面禁煙にしたほうがよいのではないか。
- ・議会棟には設置しないほうがよいのではないか。
- ・喫煙者の喫煙する場所の確保や受動喫煙防止という点で、法律に反しない形で設置可能であれば、議会棟、市役所の敷地内の両方に、喫煙所の設置をお願いしたい。

〔本特別委員会の検討課題について〕

各会派に持ち帰りとなっていた本特別委員会の検討課題について、意見交換を行いました。その結果、この件については、引き続き検討を進めていくこととなりました。

《主な意見》

- ・議会報告会、デジタル化とペーパーレス化、春日部市議会のSNSの開設、議員定数、一般質問と質疑のルールへの順守及び明確にするための勉強会の導入について、検討課題にしたほうがよいのではないか。
- ・代表質問制度の導入、議案質疑と一般質問を一緒に行う方法について、検討課題にしたほうがよいのではないか。
- ・オンライン議会及びオンライン委員会を、検討課題にしたほうがよいのではないか。
- ・議案質疑に対する一問一答の検討と請願者の発言する機会などについて、検討課題にしたほうがよいのではないか。

〔その他について〕

委員長から議会基本条例について、平成24年4月1日の施行から8年が経過し、令和4年4月1日で施行後10年という節目を迎えることから、議会基本条例の評価・検証を行い、必要に応じて条例の改正も視野に入れて、今後検討していきたいとの提案があり、次回以降、協議を行うことが了承されました。

（４）第４回特別委員会

令和2年8月7日に第4回特別委員会を開催しました。

〔本特別委員会の検討課題について〕

各会派から提出された検討課題の優先順位の一覧について、事務局より説明があり、前回に引き続き、検討課題について意見交換を行いました。その結果、「デジタル化とペーパーレス化について」及び「オンライン議会及びオンライン委員会について」を本特別委員会の検討課題とすることになりました。

また、議会基本条例の評価等や議員定数、議会報告会についても、順次検討することになりました。

《主な意見》

- ・紙の資料が無駄だと思えることが多いので、デジタル化を検討したほうがよいのではない

か。

- ・オンライン議会及びオンライン委員会について、コロナ禍なので検討しなければならないのではないか。
- ・代表質問制度を導入するべきではないか。
- ・議案質疑と一般質問を一緒に行えば、未来志向の議案質疑ができるのではないか。
- ・各会派から挙がってきた案件については、すべて検討しなければならないという認識のため、項目ごとに順番を決めて検討していったほうがよいのではないか。
- ・市民に身近で開かれた議会という点では、請願者の発言する機会があってもよいのではないか。

〔議会基本条例の評価等について〕

議会基本条例の評価等の進め方及び今後のスケジュールについて事務局より説明があり、条例第6条から第10条までの取り組み状況について、各会派に持ち帰り検討した上で、次回、会派ごとに意見を伺うこととなりました。

《主な意見》

- ・条例の前文及び第1条から第5条までは、理念、目的、原則等の規定のため対象外ということだが、改めて確認したうえで、各条項の検討をしたほうがよいのではないか。
- ・条例の逐条解説があったほうが理解し易いと思うので、委員全員に配付したほうがよいのではないか。

〔その他について〕

議会中継のアクセス数と、取手市議会のオンライン委員会やオンライン議会の取り組み等について質問があり、後日、事務局から報告されることとなりました。

（5）第5回特別委員会

令和2年9月16日に第5回特別委員会を開催しました。

〔本特別委員会の検討課題について〕

議会中継のアクセス数及び取手市議会の取組について事務局より説明があった後、今後の会議の進め方について意見交換を行いました。その結果、今後は「デジタル化とペーパーレス化について」協議を行い、その次に「オンライン議会及びオンライン委員会」について協議することとなりました。

〔議会基本条例の評価等について〕

各会派に持ち帰りとなっていた議会基本条例第6条から第10条までの取り組み状況について、意見交換を行いました。その結果、第8条及び第10条に対する追記について、了承されました。また、議会基本条例第11条から第15条までの取り組み状況について、了承されました。

《主な意見》

- ・第8条第1項に「常任委員会においては、所管事務の現地調査を適宜実施している」と追記したほうがよいのではないか。

- ・第8条第2項に「常任委員会では委員間の討議は行われていない。陳情に対しては意見交換を実施した」と追記したほうがよいのではないか。
- ・第8条第3項に「出張委員会では条例策定当時に内容として想定されていた、シンポジウム形式による参考人からの意見聴取、社会的注目を集めるような多数の傍聴が見込まれる案件での活用について、該当する案件がなかった」と追記したほうがよいのではないか。
- ・第9条第2項に「会派として独自に、市執行部に対して政策提言や要望活動を実施した」と追記したほうがよいのではないか。
- ・第10条に議長交際費と政務活動費について、追記したほうがよいのではないか。

〔閉会中の特定事件について〕

議会の閉会中に特別委員会が開催できるよう手続きを行いました。

(6) 第6回特別委員会

令和2年10月8日に第6回特別委員会を開催しました。

〔デジタル化とペーパーレス化について〕

「タブレット端末導入によるペーパーレス会議について（案）」について事務局より説明があり、タブレット端末の導入の可否、可とする場合の導入時期及び導入する会議等について各会派に持ち帰り検討した上で、次回、会派ごとに意見を伺うこととなりました。

《主な意見》

- ・Wi-Fi専用にしてしまえば、通信料はいらなくなるのではないか。
- ・本格導入の前に、特別委員会で導入してみてはどうか。

〔議会基本条例の評価等について〕

前回決定した第8条及び第10条の取り組み状況の追記内容について事務局より説明があった後、第16条から第19条までの取り組み状況と災害対応及び政務活動費における取り組み状況について、意見交換を行いました。その結果、第16条から第19条までの取り組み状況について各会派に持ち帰り検討した上で、次回、会派ごとに意見を伺うこととなりました。

《主な意見》

- ・討論を迎えるまでの間に委員間で討議を行い、最終的に討論という形で賛否を明確にするというものが自由討議ではないか。
- ・本来であれば、例えば、新型コロナウイルスが発生したときに厚生福祉委員会が開催されて、議案としてではなく、意見交換を行うというのが自由討議ではないか。あくまでも、議案に対して賛否を問うだけではなく、日常的に何か事件があったときに常任委員会を開催して、情報交換や意見交換を行い、委員会としての意見をまとめて、議長に報告するというのがあるべき姿なのではないか。

〔議員研修会について〕

委員長から、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立っていない状況であり、新型コロナウイルスへの感染防止という観点から、令和2年度は中止としてはどうかという提案

があり、了承されました。

(7) 第7回特別委員会

令和2年10月30日に第7回特別委員会を開催しました。

〔デジタル化とペーパーレス化について〕

各会派に持ち帰りとなっていた、タブレット端末導入の可否や導入する時期等について、意見交換を行いました。その結果、導入時期について、令和3年度、改選後、新本庁舎移転以降と意見が分かれたため、各会派に持ち帰りとなり、次回、再度会派ごとに意見を伺うこととなりました。

《主な意見》

- ・本会議、委員会、全員協議会、土地開発公社、議案調査、それに準じる会議等にタブレット端末を導入したほうがよいのではないかと。
- ・紙で通知しているものを、タブレット端末に送信したほうがよいのではないかと。
- ・タブレット端末は、小規模な会議から導入すればよいのではないかと。
- ・タブレット端末の大きさは、B5サイズよりA4サイズのほうが見やすいのではないかと。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で本会議や委員会が開催できないということがあつてはならないので、政務活動費も使って即刻導入するべきではないかと。
- ・すべての議員が有効に活用できるように時間をかけて検討し、十分な準備を行ってから導入すべきではないかと。
- ・まずは政務活動費で購入したパソコンに議案書などをPDFで配信して、慣れてから本格導入してはどうか。
- ・紙をなくすというわけではなく、同時並行で導入してはどうか。

〔議会基本条例の評価等について〕

各会派に持ち帰りとなっていた、条例第16条から第19条まで、また、災害対応及び政務活動費のそれぞれの取り組み状況について、意見交換を行いました。その結果、第17条の追記について、了承されました。

また、事務局より第6条から第10条までの評価、課題、今後の取り組み方針等についての説明があり、各会派に持ち帰り検討した上で、次回、会派ごとに意見を伺うこととなりました。

《主な意見》

- ・第17条に議会事務局の記載があるため、事務局の資質の向上を図っているという言葉を入れたほうがよいのではないかと。

(8) 第8回特別委員会

令和2年11月17日に第8回特別委員会を開催しました。

〔デジタル化とペーパーレス化について〕

各会派に持ち帰りとなっていた、タブレット端末を導入する時期について意見交換を行い

ました。その結果、令和3年度の導入は見送ることとし、特別委員会で紙の資料を併用しながら試行して課題等を整理した後、改めて導入する時期について協議することとなりました。

《主な意見》

- ・委員のパソコン若しくはタブレットを使用して、例えば、特別委員会の中で試しにやってみて、その後、全協でやってみるなどしたらよいのではないか。
- ・電子資料に慣れることから始めるというのがよいのではないか。

〔議会基本条例の評価等について〕

各会派に持ち帰りとなっていた、条例第6条から第10条までの評価、課題、今後の取り組み方針等について、意見交換を行いました。その結果、当初の案のとおりとすることで、了承されました。

また、事務局より第11条から第15条までの評価、課題、今後の取り組み方針等について説明があり、各会派に持ち帰り検討した上で、次回、会派ごとに意見を伺うこととなりました。

(9) 第9回特別委員会

令和2年12月8日に第9回特別委員会を開催しました。

〔新本庁舎の進捗状況等について〕

市役所新本庁舎の進捗状況等について、執行部から説明がありました。また、議場内の壁や天井の色、什器及び床の絨毯、傍聴席の椅子の張地のそれぞれの色について、各会派に持ち帰り検討した上で、次回、会派ごとに意見を伺い、その結果を執行部に報告することになりました。

〔議会基本条例の評価等について〕

各会派に持ち帰りとなっていた、条例第11条から第15条までについて、意見交換を行いました。その結果、第11条、第12条、第13条、第15条の追記・修正について、了承されました。

また、事務局より第16条から第19条までと、災害対応及び政務活動費についてのそれぞれの評価、課題、今後の取り組み方針等について説明があり、各会派に持ち帰り検討した上で、次回、会派ごとに意見を伺うこととなりました。

《主な意見》

- ・第11条の課題の追記内容案について、「参加者の顔ぶれが同じであり、」は入れずに、「多様な市民が参加することにより、市議会に対する関心を高める必要がある。」と追記すればよいのではないか。
- ・第12条の今後の取り組み方針の追記内容案について、「時代に合わせた」という表現は必要ないのではないか。

〔閉会中の特定事件について〕

議会の閉会中に特別委員会が開催できるよう手続きを行いました。

〔その他について〕

委員長から次回以降、議員定数についても検討事項として協議していきたいとの提案があ

りました。また、次回の特別委員会から委員のパソコンやタブレット端末を持ち寄り、紙の資料を併用しながらペーパーレス会議について試行していきたいとの提案がありました。

(10) 第10回特別委員会

令和3年1月22日に第10回特別委員会を開催しました。

〔新本庁舎議場に関する検討結果について〕

各会派に持ち帰りとなっていた、新本庁舎の議場内の壁や天井の色、什器及び床の絨毯、傍聴席の椅子の張地のそれぞれの色について意見交換を行い、A案で了承されました。

《主な意見》

- ・議場内の壁と天井の色は議会に重厚感を持たせるために、濃い目の色がよいのではないかと。
- ・議場全体を明るくした方がよいのではないかと。
- ・時代の流れで、他市も明るい色が多いのではないかと。
- ・明るい色で桐の色に近いと、A案のほうがよいのではないかと。

〔議会基本条例の評価等について〕

各会派に持ち帰りとなっていた、第16条から第19条までと、災害対応及び政務活動費について、了承されました。

また、今後の議会基本条例の各条項及びルール集、災害対応及び政務活動費に係る規定等の見直しについて、事務局から説明がありました。

〔議員定数について〕

議員定数における過去の検討状況について、事務局から説明があり、今後の検討材料として近隣同規模市議会などの議員定数を比較できる資料を用意し、検討を進めていくことで、了承されました。

〔その他について〕

委員より電子メールにおける添付ファイルのセキュリティ及びオンライン会議の試行について、提案がありました。

(11) 第11回特別委員会

令和3年2月12日に第11回特別委員会を開催しました。

〔議員定数について〕

近隣同規模市議会などの議員定数を比較できる「議員定数に関する調べ」について、事務局から説明がありました。その結果、「議員定数に関する調べ」に面積と予算規模を追加したものを事務局で再作成することになりました。

また、新たに作成した「議員定数に関する調べ」を参考資料として、各会派で検討した上で、次回、会派ごとに意見を伺うこととなりました。

《主な意見》

- ・「議員定数に関する調べ」に面積と予算規模も追加して、参考資料にしたらよいのではないかと。

〔会議規則の一部改正について〕

全国市議会議長会の標準市議会会議規則の一部改正により、議員の議会への欠席事由が新たに明文化されるとともに、請願者の押印の取扱いに係る規定が見直されることに伴い、春日部市議会会議規則の一部改正について意見交換を行い、事務局案で了承されました。

また、改正時期については、3月定例会で特別委員長の間接報告を行い、6月定例会とすることで了承されました。

〔その他について〕

事務局から酒谷議員の辞任による特別委員会の欠員の取扱いについて、3月定例会初日の本会議の議決により決定を予定しているとの報告がありました。

また、前回の特別委員会で委員より提案のあったオンライン会議について、事務局から、試行であっても委員会条例等例規の改正や要綱整備などが必要であり、先進市議会や近隣市議会の状況を調査・研究するなどし、課題等について整理していきたいとの報告がありました。その結果、来年度以降、特別委員会で先進市である取手市に視察に行くことが了承されました。

《主な意見》

- ・オンライン会議について、特別委員会の開会前か閉会後に試行したらどうか。
- ・オンライン会議のメインは、「Zoom」、「Google ミーティング」、「LINE」だと思うので、この3つを使用してみてもどうか。

(12) 第12回特別委員会

令和3年3月3日に第12回特別委員会を開催しました。

〔請願第1号の審査について〕

請願第1号「春日部市議会議員定数削減を求める請願」について、審査を行いました。

その結果、請願第1号の継続審査を求める動議が提出され、賛成多数で継続審査とすることとなりました。

《主な意見》

- ・議会改革検討特別委員会を設けて定数論議をすることが決まっている以上、この論議は必要ないのではないか。
- ・議員定数の削減というよりは、議員報酬の削減のほうが市民としては受け入れやすいのではないか。
- ・この請願については、事実誤認や事実を理解されていない点があるのではないか。
- ・議会制民主主義において、議員の数を軽々しく減らすという論議というのは、極めて丁寧でなければならぬ、デリケートな問題と思う。
- ・不採択にした上で、改めて議員定数については削減ありきではなく、議会改革検討特別委員会で、十分に議論していくべきではないか。
- ・現状のまま前年踏襲、過去踏襲ではなく、その時その時の時代になったら議論は必ず必要になってくると思うので、常に議論していく必要はあるのではないか。
- ・紹介議員から、請願者は定数削減の再考について重きをおいていると答弁があったが、

そのことが表に出てこない文章となっており、市議会のホームページにはそのまま掲載されることから、請願者の意思も尊重しつつ、継続審査とし、議論を深めていったほうがよいのではないか。

〔中間報告書（案）について〕

特別委員会の審査経過の報告として、3月定例会に提出することが了承されました。

〔閉会中の特定事件について〕

議会の閉会中に特別委員会が開催できるよう手続きを行いました。

議会改革検討特別委員会 委員名簿

| | | | |
|------|----|----|-----------------------|
| 委員長 | 山崎 | 進 | |
| 副委員長 | 栄 | 寛美 | |
| 委員 | 坂巻 | 勝則 | |
| 委員 | 卯月 | 武彦 | |
| 委員 | 榛野 | 博 | |
| 委員 | 鬼丸 | 裕史 | |
| 委員 | 酒谷 | 和秀 | (令和2年6月1日～令和2年12月22日) |
| 委員 | 吉田 | 稔 | |
| 委員 | 武 | 幹也 | |
| 委員 | 栗原 | 信司 | |